



●編集・発行／

公益財団法人 兵庫県スポーツ協会  
兵庫県学校給食・食育支援センター

〒673-1421 兵庫県加東市山国2007  
TEL:0795-42-3791 FAX:0795-42-3795  
<http://www.hyogo-kyushoku.jp/>

# ひょうごの 学校給食だより

No.131  
2022.7



尼崎市立武庫南小学校「ごはん塾」R4.6.28



## CONTENTS

兵庫県学校給食・食育支援センターの  
体験学習の推進(出前講座の紹介)…………… 1  
兵庫県教育委員会が実施する食育の推進 …… 2  
伊丹市立伊丹小学校の食育の取組 …… 3  
全国学校給食甲子園について …… 4-5

県立高校との地産地消促進事業  
(県立篠山東雲高等学校) …… 6  
市から町から(姫路市立南部学校給食センターの紹介) …… 7  
食に関する指導教材の紹介  
令和4年度 学校給食推進委員会委員の紹介  
令和4年度 学校給食用物資研究会(展示会)の開催について… 8

# 兵庫県教育委員会が実施する食育の推進

兵庫県教育委員会では、学校教育活動全体を通じた食育を実践するため、「学校における食育実践プログラム（改訂版）」、「食育ハンドブック」及び「ひょうごの食べ物資料集（デジタル教材）」を作成し、学校及び市町組合教育委員会における組織的・計画的・継続的な食育の推進を支援しています。また、食育を推進する方向性や手法、具体例を示す研修会を実施するなど、兵庫県学校給食・食育支援センター等とも連携しながら、全ての学校が地域の特色を生かし、学校・家庭・地域が一体となって取り組む食育を推進していきます。

## 1 食育実践推進に関する有識者会議の設置

兵庫県の食育推進を図るため、学校における食育の実践のあり方を検討するとともに、その周知を図ります。



## 2 食育推進校の指定及び学校食育実践研究大会（地区大会）の開催

食育推進校を指定し、各地域の特色を生かした実践研究を行い、地域の食育推進のモデルとします。さらに、先進的な取組の実践報告や、意見交換・協議、実践方法に関する講義等を行い、教職員全てに対して食育の理解を深め、資質向上等を図ります。令和4年度は、下記の7校が実践研究に取り組んでいます。

地区	学校名	開催日（予定）
阪神	尼崎市立武庫南小学校	令和5年1月27日（金）
播磨東	小野市立旭丘中学校	令和4年11月11日（金）
播磨西	佐用町立上月小学校	令和4年11月18日（金）
但馬	朝来市立中川小学校	令和4年12月8日（木）
丹波	丹波篠山市立城南小学校	令和5年1月20日（金）
淡路	南あわじ市立市小学校	令和4年11月16日（水）
県立	県立あわじ特別支援学校	令和4年12月6日（火）

※研究発表会では、授業公開や事後研究会を行います。感染対策のため、参加に制限を設ける場合があります。

## 3 食育講演会の開催

学校・家庭・地域との連携を図りながら、学校教育活動全体を通じた食育を推進するため、講演会を開催し、教職員の資質向上を図ります。令和4年度は姫路会場と神戸会場で、令和3年度の食育推進校による実践発表と、下記講師による講演を予定しています。

開催場所	実践発表等	講師	開催日
姫路市男女共同参画推進センター（あいめっせホール）	稲美町立天満東小学校 市川町立甘地小学校 養父市立大屋小学校	神戸女子短期大学 食物栄養学科 教授 平野 直美	令和4年8月10日（水）
兵庫県民会館（けんみんホール）	伊丹市立伊丹小学校 丹波市立市島中学校 県立高等特別支援学校	文部科学省初等中等教育局 健康教育・食育課 食育調査官 山上 望	令和4年8月25日（木）

## 4 学校給食衛生管理推進研修事業の実施

栄養教諭や学校給食調理従事者を対象として、学校給食衛生管理基準に基づく学校給食の安全や衛生等について研修を行います。令和4年度は5ブロック（阪神・丹波、播磨東、播磨西、但馬、淡路）で開催を予定しています。

## 5 高等学校における食育実践モデル校指定事業の実施

食育の指導体制の整備や事例研究を行う高等学校を食育実践モデル校として指定します。また、高等学校の教職員全体に対する意識の啓発や体制整備の必要性について理解を促します。

<令和4年度食育実践モデル校>

- ◆ 県立須磨友が丘高等学校
- ◆ 県立尼崎高等学校
- ◆ 県立西宮今津高等学校



# 伊丹市立伊丹小学校の食育の取組

本校は兵庫県の東の端、伊丹市の中心市街地に位置し、児童数が千人を超える大規模校です。どの学校でも同様のことと思いますが、本校においても食物アレルギーを有する児童は多く、本市作成の「アレルギー対応マニュアル」に則り、保護者を交えて、丁寧に対応の確認を行っています。特に最近では、エピペンを所持している児童や卵除去食などの対応が必要な児童も増加し、全教職員で共通理解して取り組んでいます。アレルギーについては、命に直結するという危機感を常にもつことと、児童にも正しく理解させることが大切です。

そこで、昨年度は日々児童に向き合う教職員と、日頃は伊丹市立小学校給食センターで勤務する栄養教諭とが頭を突き合わせて、食育の推進について研究を深めました。そして、児童理解を深めながら「食物アレルギーについて学び思いやりの心を育む」をテーマにじっくりと検討を重ね、食育の年間指導計画や指導案を作成し、研究を推進することができました。

年々アレルギー対応が必要な児童が増加している状況において、全教職員が栄養バランスや食物アレルギーについて正しく学び、思いやりの心をもって相手や自分の命を大切にしている児童を育成したいと考えています。



5年 「みんなで知ろう!食物アレルギー」  
カレーうどん等の加工食品はアレルギー表示をよく見てみよう



2年 「ごはんのパワー」  
アレルギーで反応してしまう食材があれば、  
同じような栄養のある物を食べれば大丈夫!



日本アレルギー学会専門医のご指導のもと、職員  
研修会で、エピペンを使用する練習をしました



タブレットを使って、自分の考えをまとめて  
いきました



食物アレルギーのことを知って、みんなで  
おいしく食べましょう



# ひょうごの学校給食を全国に発信!



日本の学校給食、食育は世界に例のない素晴らしい教育施策であり、学校給食と食育への理解を深め、啓発することを目的に「全国学校給食甲子園」を2006年に創設し、児童・生徒の健全な健康と成長を願って活動しています。

本大会が食育の推進と、給食に携わる栄養教諭、学校栄養職員、調理員の目標として励みになり、学校給食の重要な役割を多くの方々知っていただく機会にしたいと考えます。

～全国学校給食甲子園事務局～

## <兵庫県の過去の受賞献立>

### 2008 第3回 宍粟市立一宮学校給食センター



- ・かに寿司
- ・牛乳
- ・いかなごの天ぷら
- ・切り干し大根の煮物
- ・けんちん汁
- ・みかん

### 2014 第9回 朝来市立和田山学校給食センター



- ・れんこんピラフ
- ・牛乳
- ・竹田城石垣グラタン
- ・花野菜のサラダ
- ・オニオンスープ
- ・みかん

### 2018 第13回大会優勝 養父市学校給食センター



### 2019 第14回大会優勝 丹波篠山市立西部学校給食センター



### 2018 第13回 養父市学校給食センター



- ・浅黄豆入り  
古代赤米ごはん
- ・牛乳
- ・白身魚のマヨネーズ焼き  
～朝倉山椒ソース～
- ・れんこんのごま酢あえ
- ・八鹿豚とやぶ野菜の豚汁
- ・畑々中の富有柿

### 2019 第14回 丹波篠山市立西部学校給食センター



- ・丹波篠山黒豆ごはん
- ・牛乳
- ・寒ざわらの  
デカンショねぎソース
- ・ふるさと野菜の  
ゆずマヨネーズあえ
- ・天内いも入り根菜ぼたん汁
- ・うんしゅうみかん

### 2017 第12回 芦屋市立精道小学校



- ・もち麦入りご飯+  
レモン入りふりかけ
- ・牛乳
- ・根菜コロコロオムレツ  
+淡路のトマトソース
- ・もち麦麺のイタリアン  
ソース
- ・レタスのスープ

### 2020 第15回 丹波篠山市立東部学校給食センター



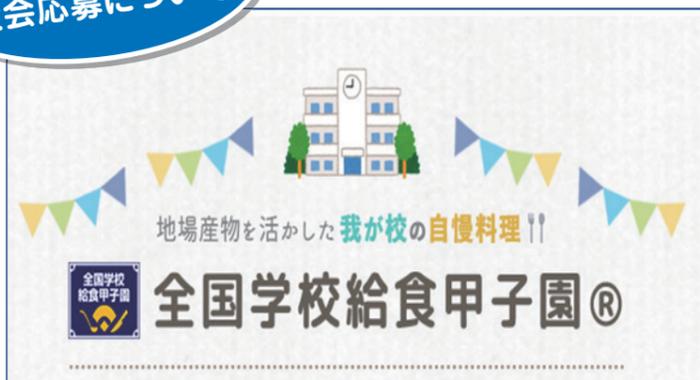
- ・丹波栗と黒枝豆の  
にぎわいごはん
- ・牛乳
- ・丹波地鶏のさんしょみそ
- ・コリコリ干し大根の  
茶の香和え
- ・霧芋の雲海汁
- ・ミニトマト

### 2021 第16回 芦屋市立精道中学校



- ・丹波黒豆de赤飯
- ・牛乳
- ・鶏肉と岩津葱のご馳走盛り
- ・ひょうご五国サラダ
- ・トマトの旨味スープ
- ・瀬戸の焼きのり
- ・神戸いちごソース  
ミルクプリン

## 第17回 大会応募について



### 応募期間

2022年7月1日(金)～8月17日(水)

### 開催概要

第1次～4次までの書類審査により、6ブロック代表および決勝大会に出場する12代表を選定します。  
ICT(情報通信技術)を活用した「食育授業コンテスト」(給食の時間における5分間指導)は、第3次審査に選定された24代表が参加できます。  
「調理コンテスト」は書類審査によって選定された全国6ブロックの代表12校(施設)の出場者が女子栄養大学(東京・駒込キャンパス)にて応募した献立を実際に調理し、審査委員による調理過程・食味審査によって優勝、準優勝1校(施設)および入賞等を決定します。

### 決勝大会

第17回全国学校給食甲子園 12月10日(土) 11日(日)開催予定



©全国学校給食甲子園事務局

# 県立高校との地産地消促進事業

兵庫県立篠山東雲高等学校 教諭 平山 悠理

本校地域農業科フード・インスティテュート類型では、学校の位置する丹波篠山市の特産品「山の芋」を通して、本校生徒が栽培や調理の指導を行い、小高連携食育事業を行っています。今回は令和3年度に兵庫県学校給食・食育支援センターのご支援のもとに行った、丹波篠山市立多紀小学校3年生との交流事業についてご紹介します。

## 1 山の芋グリーンカーテン講習

山の芋グリーンカーテン講習は、コロナウイルス感染症対策のため残念ながら行えず、「食農研究」の授業で、本校2年生が植付けを行いました。

収穫できた山の芋を使い、丹波篠山市が誇る特産品「丹波黒大豆」のあんこをたっぷり入れて「かるかんまんじゅう」を作りました。私が宮崎県出身で「かるかんまんじゅう」が身近なお菓子だったので、そこからインスピレーションを受け、「しのめかるかん」を開発しました。



## 2 農場見学

12月2日（木）、山の芋の栽培やウシの飼育が行われている本校の農場を小学生に見学してもらい、命を「おいしくいただく」ことの大切さを学びました。



## 3 食育交流

12月2日（木）同日、コロナウイルス感染症対策をしっかりと行いながら、食育交流を行いました。最初に、本校生徒による食育授業を行いました。その後、「命の循環」をテーマにした献立で、調理実習を行いました。



食育授業を行う高校生



調理実習の様子



ひょうごゴロゴロカレー  
(兵庫県の特産品をゴロゴロ使用)



シシガエルハムサラダ  
(獣害対策の猪肉と外来生物駆除活動のウシガエル肉を使い、篠山ハム株式会社と商品開発)  
※衛生面を考慮し、商品開発には養殖のウシガエル肉を使用



しのめかるかん  
(山の芋と上新粉でモチモチ!  
黒豆あんがたっぷり入った蒸しまんじゅう)

## 市から町から(姫路市立南部学校給食センターの紹介)

### 姫路市の中学校給食について

令和4年2月から南部学校給食センターが稼働したことにより、全ての市立中学校及び義務教育学校後期課程35校での全員給食が実現しました。今までは自宅から弁当を持参したり、デリバリー方式の給食を注文したりしていましたが、全員給食になったことにより全生徒を対象に栄養バランスの整った、あたたかい給食を提供できるようになりました。

中学校及び義務教育学校後期課程35校の給食は、16校が北部学校給食センター、12校が南部学校給食センター、4校が夢前学校給食センター、2校が家島学校給食センター、1校が親子方式により調理されています。



姫路市立南部学校給食センター

### 南部学校給食センターについて

南部学校給食センターは、約7,500食を2献立方式で調理しています。DBO方式で運営され、中学校及び義務教育学校後期課程12校の給食を安全で効率的に提供するために最新機器を導入し、完全ドライシステムや適切な温度管理で徹底した衛生管理を行っています。

下処理エリアは、検収室・ピーラー室・野菜下処理室・肉魚類下処理室・調味料室に分かれています。虫などの異物が残りやすい葉物野菜には野菜洗浄機を使用して洗浄し、異物を除去しています。(写真①)

調理エリアでは、下処理室からパススルーで食材のみを受け取ります。2種類の裁断機を使い分けて裁断しますが、形をきれいに残したい肉じゃがのじゃがいもなどは手切りしています。アレルギー対応は姫路市アレルギー対応マニュアルに沿って、卵の除去食を提供しています。卵を投入する前に別鍋にとり分け、専用の部屋で複数で確認しながら各自のスープポットに入れ、専用の保冷バッグで各学校に届けています。(写真②)

洗浄・コンテナエリアでは、洗浄を終えたコンテナとその中の食器が天吊り式の消毒乾燥装置に接続され、そのまま消毒保管されます。(写真③)

場内は温度管理システムにより、温度25℃以下、湿度80%以下を保持し、衛生的なだけでなく、働く調理員にも良好な環境になっています。



調理場

### 姫路市の献立について ~姫路市の地場産物を使った献立~

姫路市では、毎月19日を「食育の日」とし、郷土料理などの和食や地場産物、旬の食材を使った献立を取り入れています。海・山・川・田園といった豊かな自然に恵まれた姫路市には、葉物野菜、たまねぎ、れんこん、たけのこ、ゆず、水産物など地場産物が豊富にあります。給食で提供する米飯は姫路市産の米を使用しています。姫路市産や兵庫県産の食材を優先して使用する地産地消の取組を行い、子どもたちに紹介や指導を行っています。

また昨年度、WHO 西太平洋地域委員会が姫路市で開催された際には、全市で会議参加国の料理を開催期間中に献立に取り入れました。今年度は鳥取市との姉妹都市提携50周年記念事業の一環として、鳥取市にちなんだ献立を10月に全市で取り入れる予定です。「食」を通じて、各地の生活風習や文化に触れ、理解する機会になっています。



姫路おでん  
(姫路市大津産の  
れんこんを使用)



食育の日 5月19日(木)  
豚肉のかわり揚げ 筑前煮  
(筑前煮に姫路市太市産のたけのこを使用)

## 貸出し指導教材を紹介

新規教材です

食育支援活動の一環として、当センターでは食育指導教材の無料貸出しを行っています。レプリカや紙芝居、書籍、DVD、エプロン等いろいろ揃えていますので、ご活用ください。

詳しいことは、当センターのホームページ“食育指導教材の貸出し”をご覧ください。



## 令和4年度 学校給食推進委員会 各部会委員構成

部会	地区	部会長	名前	所属	職名
物資部会	神戸		三枝 洋子	神戸市教育委員会学校支援部健康教育課	小学校給食係長
	神戸	○	原 秀樹	一般財団法人神戸市学校給食会	給食・食育推進課長
	阪神		升田 洋輔	西宮市教育委員会学校給食課	係長
	阪神	◎	鴨川 憲之	伊丹市教育委員会小学校給食センター	所長
	播磨東		根兵 正邦	明石市学校給食会	専務理事
	播磨西		駒田 浩一	姫路市教育委員会健康教育課	係長
	但馬		小谷 茂美	養父市学校給食センター	所長
	丹波		高野 和典	丹波市立柏原・氷上学校給食センター	施設長
	淡路		森崎 重夫	南あわじ市学校給食センター	所長
	県教委		丸野 真衣	兵庫県教育委員会事務局体育保健課	主幹(食育担当)
食育支援部会	神戸		藤岡 泉	神戸市立岩岡小学校	栄養教諭
	阪神		中川万理香	伊丹市立有岡小学校	栄養教諭
	播磨東	◎	木岐日早子	加古川市立氷丘中学校	主幹教諭(栄養)
	播磨東		畑野 有沙	多可町立中町中学校	栄養教諭
	播磨西	○	中谷枝利香	姫路市立手柄小学校	栄養教諭
	播磨西		是兼 有葵	赤穂市立坂越小学校	栄養教諭
	但馬		増馬 千景	豊岡市立日高小学校	栄養教諭
	丹波		遠藤 圭織	丹波市立崇広小学校	栄養教諭
	淡路		富永 景子	南あわじ市立賀集小学校	栄養教諭
	県教委		落合美香子	兵庫県教育委員会事務局体育保健課	指導主事

※ ◎は部会長 ○は副部会長

## 令和4年度 学校給食用物資研究会(展示会)の開催について



令和4年度学校給食用物資研究会(展示会)は本年度もWEBでの開催を予定しております。

- 期間 / 令和4年 10月 17日(月) 午前9時～  
令和4年 11月 30日(水) 午後5時迄(予定)

※画像は令和3年度開催分です。

## 令和4年度「ひょうごの学校給食だより」編集委員

兵庫県教育委員会事務局体育保健課 指導主事  
神戸市立美野丘小学校 栄養教諭  
芦屋市立精道中学校 栄養教諭  
加古川市立平岡東小学校 栄養教諭  
兵庫県学校給食・食育支援センター 食育支援課長  
同 職員

川崎 修司  
村本真理子  
奥 瑞恵  
浪花 絵梨  
中村 文聡  
興梠 綾

## お問い合わせ先 /

(公財)兵庫県スポーツ協会  
兵庫県学校給食・食育支援センター

〒673-1421 兵庫県東海市山国 2007  
TEL.0795-42-3791 FAX.0795-42-3795  
<http://www.hyogo-kyushoku.jp/>